

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

ものづくりの技術とサービス提供を通じ、産業進歩と人々の安全で快適な暮らしに貢献する企業として成長

2 中長期の経営戦略

1. エネルギー研究開発への注力

原子力関係、特に次世代革新炉と核融合の試験研究関係に対応。技術開発投資で2026年以降も牽引を確保

2. 半導体関連受注確保

コア製品であるシース熱電対及びシーズヒーターの受注確保に注力。調整段階から回復状況に対応

3. 多能工化による適応

20～30歳代の若手から自部門以外の作業技術習得教育を半年～1年かけて実施。仕事量変化への適応と生産性向上を実現

3 対処すべき課題

① 人員配置と人材育成

- ・ 受注生産・製品別部門体制での部門別仕事量変化に対応した適切な配置
- ・ 社員の技量を明確化し、習得目標時期を設定して教育に取り組む
- ・ 若手の多能工化で柔軟な生産体制を構築

② エネルギー市場への対応

- ・ 2025年2月の第7次エネルギー基本計画で再生可能エネルギーと原子力の最大活用方針に対応
- ・ 次世代革新炉と核融合研究での技術開発投資を実行

③ 半導体製造装置関連の回復

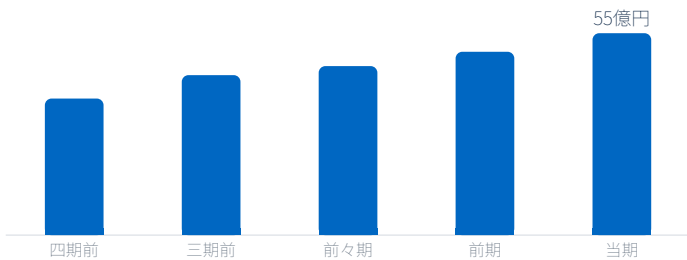
- ・ シース熱電対とシーズヒーターの調整段階からの回復に注力

面接で使えるポイント

- ・ エネルギー基本計画で重視される原子力や核融合研究に、精密機器メーカーとして貢献する方向性
- ・ 受注生産体制での人員配置課題に対し、20～30歳代の多能工化で生産性向上に取り組む姿勢
- ・ シース熱電対やシーズヒーターなど自社コア製品で半導体装置市場の回復をつかむ戦略

証券コード 7711

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
77点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 46.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
603万円

精密機器内 39位/50社

平均年齢
44.0歳

精密機器内 18位/51社

平均勤続
21.3年

精密機器内 2位/51社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 助川電気工業(株)【7711】：決算情報

